



平成29年5月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年4月12日

上場会社名 シンワアートオークション株式会社
コード番号 2437 URL <http://www.shinwa-art.com>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 倉田 陽一郎

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 益戸 佳治

TEL 03-5537-8024

四半期報告書提出予定日 平成29年4月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年5月期第3四半期の連結業績(平成28年6月1日～平成29年2月28日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年5月期第3四半期	2,207	10.2	67		112		100	
28年5月期第3四半期	2,456	88.0	134		115		33	

(注) 包括利益 29年5月期第3四半期 100百万円 (%) 28年5月期第3四半期 33百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年5月期第3四半期	17.20	
28年5月期第3四半期	5.89	5.85

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年5月期第3四半期	5,911	1,743	29.4	286.58
28年5月期	3,959	1,772	44.6	307.93

(参考) 自己資本 29年5月期第3四半期 1,737百万円 28年5月期 1,765百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年5月期		0.00		7.00	7.00
29年5月期		0.00			
29年5月期(予想)				7.00	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年5月期の連結業績予想(平成28年6月1日～平成29年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,299	10.3	417	17.1	382	15.2	225	37.2	39.29

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年5月期3Q	6,926,900 株	28年5月期	6,594,900 株
期末自己株式数	29年5月期3Q	862,800 株	28年5月期	862,800 株
期中平均株式数(四半期累計)	29年5月期3Q	5,862,583 株	28年5月期3Q	5,718,617 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料 P. 4「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	5
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	5
(2) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	5
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	5
(4) 追加情報	5
3. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	9
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（平成28年6月1日～平成29年2月28日）におけるわが国の経済は、雇用や所得環境の改善や各種政策の効果もあり、緩やかな回復基調にありました。しかしながら、英国のEU離脱問題をはじめとする海外の政治や金融資本市場における不確定要素が多く、先行きは不透明な状況にあります。

このような環境のもと、当社グループは、当社の主たる事業であるオークション関連事業において高額美術品を中心とした優良作品のオークションへの出品及び富裕層を中心とした美術品コレクターのオークションへの参加促進に努めました。また、エネルギー関連事業では低圧型太陽光発電施設の販売に引き続き集中的に取り組み、医療機関向け支援事業では、医療ツーリズムの本稼働に向けての準備を進め、グループ全体の安定的な収益の早期確保に向けた体制の構築に努めました。

各事業の業績は次のとおりです。

①オークション関連事業

当第3四半期連結累計期間は、取扱高1,882,284千円（前年同期比27.5%減）、売上高551,580千円（前年同期比19.6%減）、セグメント損失154,337千円（前年同期間は40,035千円のセグメント損失）となりました。

種別の業績は次のとおりです。

種 別	第28期第3四半期連結累計期間							
	自 平成28年6月1日 至 平成29年2月28日							
	取扱高 (千円)	前年比 (%)	売上高 (千円)	前年比 (%)	オークション 開催数	オークション 出品数	オークション 落札数	落札率 (%)
近代美術オークション	875,490	△33.2	197,707	△31.8	4	436	347	79.6
近代陶芸オークション	263,325	5.1	52,910	3.4	3	651	616	94.6
近代美術PartⅡオークション	150,095	△29.0	35,753	△25.0	4	1,062	952	89.6
その他オークション	374,820	△36.8	85,473	△27.3	8	3,182	1,932	60.7
オークション事業合計	1,663,730	△29.7	371,844	△26.6	19	5,331	3,847	72.2
プライベートセール	147,208	△14.1	122,961	△9.8				
その他	71,346	18.2	56,774	30.4				
オークション関連 その他事業合計	218,554	△5.7	179,736	△0.0				
オークション関連事業合計	1,882,284	△27.5	551,580	△19.6				

(注) 1. 取扱高の前年比率と売上高の前年比率の乖離の大きな要因のひとつに、商品売上高の増減があります。商品売上高は、オークション落札価額に対する手数料収入、カタログ収入、年会費等と同様に当社の売上高を構成する要素であり、当社の在庫商品を販売した場合、その販売価格（オークションでの落札の場合には落札価額）を商品売上高として、売上高に計上することとしております。

2. オークション関連事業の事業構造として、オークションが第2四半期及び第4四半期に多く開催される傾向があるため、四半期連結会計期間別の業績には季節の変動があります。

i) オークション事業

当第3四半期連結累計期間は、近代美術オークション、近代美術Part IIオークション及びBags / Jewellery & Watchesオークションを各4回、近代陶芸オークションを3回、ワインオークションを2回、西洋美術オークション及び戦後美術&コンテンポラリーアートオークションを各1回開催し、合計で19回のオークションを開催しました。

前年同期間は、近代陶芸オークション（古美術を含む）オークションを1回多く開催し、特別オークションの開催を含め合計で21回開催しており、オークション開催回数の関係上、全体の取扱量が対前年比で減少しております。また、当第3四半期累計期間は、全般的に平均落札単価が対前年比で低迷しており、主力の近代美術オークションでは、平成28年7月に開催したオークションの低迷分をカバーするまでには至りませんでした。

その他オークションでは、平成28年10月開催の戦後美術&コンテンポラリーアートオークションが、海外のオークション市況不調の影響を受け、前年実績を大きく下回りました。

ii) オークション関連その他事業

プライベートセール部門では、当第3四半期連結累計期間も積極的な取り扱いに努めました。その他、貴金属等買取サービスを積極的に行いましたが、前年同期間との比較では、取扱高、売上高ともに微減いたしました。

②エネルギー関連事業

50kW級の低圧型太陽光発電施設の販売に関しましては、引き続き生産性向上設備投資促進税制の適用を目的とする需要が強く、当第3四半期連結累計期間は、合計72基（前年同期間は60基）を販売いたしました。その他、自社保有の太陽光発電施設では、秩父大野原発所（2MW）が10月から稼働を開始しており、その他の太陽光発電施設等の売電事業と併せて、当第3四半期連結累計期間の売上高合計は、1,651,434千円（前年同期間比6.6%減）、セグメント利益は、87,669千円（前年同期間比50.1%減）となりました。

なお、前年同期間には穂北太陽光発電所の売却があり、売上構成及び利益率が前年同期間とは大きく異なっており、セグメント利益は前年同期間比で減少となっております。

③その他

医療機関向け支援事業におきましては、医療ツーリズムを収益の柱とするべく、香港において、中国・アジアからのインバウンド旅行者向けに、銀聯カード決済機能付プラットフォームの稼働を開始するとともに、日本国内の提携病院及びクリニックの同プラットフォームへの加盟促進に注力いたしました。その他サプリメント販売事業を開始いたしました。

以上により、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高2,207,153千円（前年同期間比10.2%減）、営業損失67,712千円（前年同期間は134,350千円の営業利益）、経常損失112,760千円（前年同期間は115,575千円の経常利益）、親会社株主に帰属する四半期純損失100,808千円（前年同期間は33,687千円の親会社株主に帰属する四半期純利益）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、5,911,453千円となり、前連結会計年度末と比べ1,952,266千円増加いたしました。その主な内訳は現金及び預金の減少358,575千円、オークション未収入金の減少204,445千円と売掛金の減少204,605千円と前渡金の増加1,460,240千円、機械装置及び運搬具の増加743,080千円、商品の増加145,436千円、流動資産のその他の増加157,966千円と投資その他の資産のその他の増加114,006千円であります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は、4,167,470千円になり、前連結会計年度末に比べ1,981,257千円増加いたしました。その主な内訳はオークション未払金の減少276,664千円、長期借入金(1年内返済含む)の増加254,121千円と短期借入金の増加1,300,000千円、長期割賦未払金の増加624,785千円であります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は1,743,983千円になり、前連結会計年度に比べ28,990千円減少いたしました。その主な内訳は資本金の増加56,724千円、資本剰余金の増加56,724千円と利益剰余金の減少140,933千円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年5月期の連結業績予想につきましては、当第3四半期連結累計期間の業績及び現状の事業状況、事業環境を勘案した結果、概ね平成28年7月13日に公表いたしました業績予想の範囲内で推移しており、現時点において同予想値に変更はありません。

なお、実際の業績につきましては、今後様々な要因によって予想値と異なる可能性があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

（繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用）

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,065,625	1,707,050
売掛金	256,556	51,950
オークション未収入金	228,001	23,555
商品	626,822	772,258
仕掛品	5,990	7,800
前渡金	199,085	1,659,325
その他	184,530	342,496
貸倒引当金	△412	△102
流動資産合計	3,566,198	4,564,334
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,269	3,228
機械装置及び運搬具(純額)	252,465	995,546
土地	30,500	121,560
その他(純額)	2,331	10,412
有形固定資産合計	289,566	1,130,747
無形固定資産		
ソフトウェア	5,741	4,766
無形固定資産合計	5,741	4,766
投資その他の資産		
その他	111,544	225,551
貸倒引当金	△13,864	△13,946
投資その他の資産合計	97,680	211,605
固定資産合計	392,988	1,347,119
資産合計	3,959,187	5,911,453
負債の部		
流動負債		
買掛金	65,219	3,895
オークション未払金	350,817	74,153
短期借入金	982,500	2,282,500
1年内返済予定の長期借入金	61,172	271,172
未払法人税等	98,438	1,279
賞与引当金	18,675	9,992
役員賞与引当金	58,232	24,669
その他	143,419	428,361
流動負債合計	1,778,474	3,096,022
固定負債		
長期借入金	327,556	371,677
退職給付に係る負債	42,550	45,000
長期割賦未払金	-	624,785
その他	37,632	29,984
固定負債合計	407,738	1,071,447
負債合計	2,186,212	4,167,470

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年2月28日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	930,457	987,181
資本剰余金	535,740	592,464
利益剰余金	524,385	383,452
自己株式	△223,655	△223,655
株主資本合計	1,766,928	1,739,442
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△1,864	△1,620
その他の包括利益累計額合計	△1,864	△1,620
新株予約権	5,210	3,616
非支配株主持分	2,699	2,544
純資産合計	1,772,974	1,743,983
負債純資産合計	3,959,187	5,911,453

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年6月1日 至平成28年2月29日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年6月1日 至平成29年2月28日)
売上高	2,456,618	2,207,153
売上原価	1,648,632	1,604,419
売上総利益	807,986	602,734
販売費及び一般管理費	673,636	670,446
営業利益又は営業損失(△)	134,350	△67,712
営業外収益		
受取利息	463	435
受取査定報酬	222	-
未払配当金除斥益	160	68
デリバティブ評価益	-	3,222
貸倒引当金戻入額	411	227
その他	267	1,231
営業外収益合計	1,526	5,184
営業外費用		
支払利息	12,480	23,422
デリバティブ評価損	4,824	-
支払手数料	-	26,309
為替差損	1,598	-
その他	1,397	501
営業外費用合計	20,301	50,232
経常利益又は経常損失(△)	115,575	△112,760
特別利益		
新株予約権戻入益	3,474	1,592
特別利益合計	3,474	1,592
特別損失		
貸倒引当金繰入額	27,534	-
投資有価証券評価損	-	9,055
特別損失合計	27,534	9,055
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	91,515	△120,223
法人税、住民税及び事業税	71,958	18,989
法人税等調整額	△13,752	△38,070
法人税等合計	58,205	△19,080
四半期純利益又は四半期純損失(△)	33,309	△101,142
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△377	△334
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	33,687	△100,808

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成27年6月1日 至 平成28年2月29日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年6月1日 至 平成29年2月28日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	33,309	△101,142
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	-	423
その他の包括利益合計	-	423
四半期包括利益	33,309	△100,719
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	33,687	△100,564
非支配株主に係る四半期包括利益	△377	△155

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成28年11月14日付で、采譽投資有限公司から第三者割当増資の払込みを受けました。この結果、当第3四半期連結累計期間において資本金が56,430千円、資本剰余金が56,430千円増加しております。その他新株予約権の行使もあり、当第3四半期連結会計期間末において資本金が987,181千円、資本剰余金が592,464千円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成27年6月1日至平成28年2月29日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	オークション関連事業	エネルギー関連事業	計		
売上高	686,210	1,767,870	2,454,080	2,538	2,456,618
セグメント利益 又は損失(△)	△40,035	175,524	135,489	△1,138	134,350

(注)「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、医療機関向け支援事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成28年6月1日至平成29年2月28日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	オークション関連事業	エネルギー関連事業	計		
売上高	551,580	1,651,434	2,203,015	4,137	2,207,153
セグメント利益 又は損失(△)	△154,337	87,669	△66,667	△1,044	△67,712

(注)「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、医療機関向け支援事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。